

ライセンスコンプライアンスのための安全なワークロードのトラブルシューティング

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[確認](#)

概要

このドキュメントでは、「Your license usage is out of compliance.Please contact support」というエラーが表示されます。

前提条件

要件

以前はTetrationと呼ばれていたCisco Secure Workloadに関する知識があることが推奨されます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

セキュアなワークロード(Tetration) 3.7.1.5

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題

Secure Workload 3.7.1.5でIdentity Services Engine(ISE)エージェントとISEコネクタを使用し、ISEコネクタとエージェントの削除を計画している場合、ISEエージェントは削除できません。これらのライセンスは非アクティブとして表示され、「ライセンスの使用状況がコンプライアンス違反です。Please contact support」というエラーが表示されます。

解決方法

バックエンドのmongodbテーブルからそれぞれのISEエージェントを削除する必要がある場合があるため、TACサポートに連絡して問題を修正してください。

設計上の問題により、非アクティブなISEエージェントは、セキュアワークロードバージョン3.7.1.5のセキュアワークロードUIのエージェントリストページで使用できるため、バックエンドテーブルからの削除が必要です。この問題は、Secure Workload 3.7.1.5 Patch 3またはPatch 4で修正する必要があります。

確認

TACチームがバックエンドプロシージャによって非アクティブなISEエージェントを削除すると、非アクティブなISEエージェントのサマリーがUIに表示されないことを確認できます。

さらに、ISEエージェントがSecure Workload UIの[License]ページでライセンスコンプライアンスの問題を作成しないことがわかります。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。